

(財)女性のためのアジア平和国民基金

**第88回理事会  
第70回運営審議会**

**平成18年10月**

第88回 理事会議事録

1. 開催日時

2006年10月2日(月) 18:00-21:00 ルポール麹町

2. 定足数

理事現在総数は11名のうち、出席理事は7名、委任状出席理事が3名、1名欠席で定足数は満たしている旨報告があった。

[出席理事] 村山富市理事長、石原信雄副理事長、  
有馬眞喜子理事、植本真砂子理事、  
大沼保昭理事、宮崎勇理事、  
和田春樹専務理事

[委任状出席理事] 古賀伸明理事、衛藤藩吉理事、金平輝子理事

[欠席理事] 大鷹副理事長

[運営審議会] 高崎宗司委員長

[監事] 入山健之助監事

[オブザーバー] 内閣官房 南 慎二事務官

外務省アジア大洋州局地域政策課 相川一俊課長

[事務局] 峯岸良夫総務部長、岡 檀業務部長、佐藤榮子事務局員、  
渡邊千尋事務局員、間仲智子事務局員、高江洲晴子事務局員

3. 理事会

議事署名人の選出

議長に一任となり、議長より有馬理事および宮崎理事が指名された。

(1) 議題審議

議題 1 拠出金残余金の処理

本年度の事業として、①国際的な事業総括、②被害者の面接調査、③車両寄贈の3案が提示され、審議された。経理上許可される範囲内で検討をすることが認められた。これと関連して10月18日に期限の切れる事業運営委員会の活動期限の延長をはかることが決定された。

議題 2 アフターケア問題

NPOの立ち上げについての交渉の経過報告がなされた。いままで結果が出ていない中で引き続き努力することが認められた。

議題 3 解散

(1) 解散発表の日時について

2月初めに、基金解散発表記者会見を行い、理事会等を同日開催することとなった。また、同日感謝する会を行うこととなった。

(2) 事務所借料契約延長(4月まで)

審議の結果、4月まで借料契約を延長することで承認された。

(2) 事務局からの報告

1. 韓国問題

事務局長が現状説明し、四つの解決策の提示を行い、検討したが、結論が

出ず、担当者の意見も徴して、さらに審議することになった。近々理事会を開催し、審議することになった。

2. 事業計画進捗状況

和田専務理事より次の通り簡単に報告説明した。

- ① 尊厳冊子作成  
尊厳事業冊子3種を合冊し、印刷製本をすることが報告された。
- ② シンポジウム開催現状報告  
11月19日(日)開催することが報告された。
- ③ 日韓フォーラム実施報告  
8月17日～23日 済州とソウルで実施したことが報告された。
- ④ デジタル記念館作成現状報告  
資料に基づき概略が説明された。
- ⑤ 回顧録冊子作成現状報告  
現状が報告された。一定期間後に公開すると指定された聞き取りは国会図書館の憲政資料室に保管を委託することが可能であることが報告された。
- ⑥ 資料整備現状報告  
マイクロフィルム化が進んでいることが報告された。
- ⑦ 実施国相互往来  
10月3日からインドネシアに出張し、完成施設の視察をしていくことが報告された。

次回の理事会を早急に開催してほしい希望で、閉会した。

議事録が正確なものであることを証するため、下記に署名押印する。

平成18年10月2日

議長 (理事長)

林山富雄

議事録署名人 (理事)

有馬真希

同

(理事)

宮崎勇